

令和4年度鹿児島市長杯争奪セーリング競技大会

主催：鹿児島県セーリング連盟
開催期日：令和4年12月4日（日）
開催場所：鹿児島県平川ヨットハウスとその沖合

帆走指示書

本帆走指示書（S）における略語表記の意味

- 【NP】その規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは RRS 60.1 (a) を変更している。
- 【SP】レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。これは RRS 63.1 及び 付則 A5 を変更している。

1 適用規則

本大会は「2021-2024 セーリング競技規則」に定義された規則を適用する。

2 競技者への通告

競技者に対する通告は、LINE の大会オープンチャットにて競技者へ発信される。

3 【DP】 行動規範

競技者および支援者は、レース委員会からの合理的な要求に応じなければならない。

4 帆走指示書の変更

帆走指示書（以下「指示」という）の変更は、最初のレースのスタート予告信号予定時刻の60分前までに掲示される。

5 陸上で発する信号

- 5.1 陸上で発せられる信号は、平川ヨットハウス艇庫前のポールに掲揚する。また同時にLINEの大会オープンチャットにて選手へ発信される。ただし、LINEの不具合等は、艇からの救済の根拠とはならない。これは規則60.1(b)を変更している。
- 5.2 音響1声とともに掲揚されるD旗は、「予告信号はD旗掲揚後30分以降に発する。」ことを意味する。艇はこの信号が発せられるまで出艇してはならない。

6 レースの日程

6.1 レース日程

	クラス	予告信号
第1レース予告時刻	ダブルハンドクラス	10:25
	シングルハンドクラス	10:30
	ウインドサーフィンクラス	10:35
	OPクラス	10:40

※以降順次レースを実施し、15:00以降のスタートは行わない。

6.2 RRS レース信号「オレンジ旗」に以下を追加する。

レースが間もなく始まることを艇に注意喚起するために、予告信号を発する5分前までにレース委員会信号艇（以下、シグナルボートという）に音響1声と共にオレンジ旗を掲揚する。

7 クラス旗

クラス	クラス旗
470 級	470 級クラス旗（白地に青記章）
スナイプ級	スナイプ級クラス旗（白地に赤記章）
セーリングスピリッツ級	セーリングスピリッツ級クラス旗（白地に黒記章）
420 級・FJ 級	420 級クラス旗（白地に青記章）
一般シングルハンダー級	レーザー級クラス旗（白地に赤記章）
ユースシングルハンダー級	レーザーラジアル級クラス旗（緑地に赤記章）
レーザー4.7 級	レーザー4.7 級クラス旗（オレンジ地に赤記章）
国体ウインドサーフィン級	ウインドサーフィン旗（白地に青記章）
OP 級	OP 級クラス旗（白地に黒記章）

8 レース海面

【別添図 A】にレース海面を示す。

9 コース

9.1 【別添図 B】は、各コース（コース・コードは T, LR, W とする）のコース見取図を示す。通過すべきマークの順序及び各マークの通過する側を含むコースを示す。

9.2 予告信号以前に、スタート運営艇に選択されるコース及び最初のコンパス方位を掲示する。

10 マーク

10.1 マーク 1、2、3は、ピンク色円筒形ブイとする。OP 級の 1 マークはオレンジ色円柱形ブイとする。

10.2 スタート・マークは、黄色円柱形の S と書かれたブイ、フィニッシュ・マークは、黄色ボンテンブイとする。

10.3 変更マークは、赤色円筒形ブイとする。OP 級の変更は赤色ボンテンブイとする。

11 スタート

11.1 スタート・ラインは、スターボードの端にあるシグナルポート上でオレンジ色旗を掲揚しているポールと、ポートの端のスタート・マークのコース側との間とする。

11.2 スタート信号の 4 分以降にスタートする艇は、審問なしにスタートしなかった (DNS) と記録される。

12 コースの次のレグの変更

コースの次のレグを変更する為に、レース委員会は、新しいマークを設置し（またはフィニッシュ・ラインを移動し）、実行できれば直ぐに元のマークを撤去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。

13 フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは、フィニッシュ・マーク上で青色旗を掲揚しているポールと、フィニッシュ・マークのコース側との間とする。

14 最初のマークの目標時間及びタイム・アローワンス

14.1 スタート後およそ 30 分以内に先頭艇が最初のマークに到達しそうにない場合、レース委員会はそのレースを中止することができる。

14.2 タイムリミットは、各クラスのトップ艇フィニッシュ後 15 分以内にフィニッシュしない艇は、審問なしに『フィニッシュしなかった (DNF)』として記録される。

15 ペナルティー方式

- 15.1 【NP】【SP】SI 19.1 のチェックアウト及びチェックイン違反艇は、レース委員会により標準ペナルティーが課せられる。但しDNFより悪い得点が与えられることはない。
- 15.2 【SP】の記された規則に対する標準ペナルティーのリストは、9:00までに掲示される。標準ペナルティーを課された艇は、得点略語STPを用いて記録される。これは、RRS A10を変更している。

16 マークタッチ

マークタッチした艇は、マークから離れて他艇の進行を妨げない位置において、1回転の罰則行動を行う。

17 抗議・救済

抗議及び救済については一切受け付けない。

18 得点

- 18.1 低得点法を用いる。1位-1点、2位-2点、3位-3点、以下順位が点数になる。
- 18.2 大会は、1レース完了によって成立する。
- 18.3 失格(DSQ・DNE)、またはRRS 30.3及び30.4に基づき失格(UFD、BFD)とされた艇の得点は、「当該種目参加艇数+2点」とし、OCS、DNS、DNF、DNC、は「当該種目参加艇数+1点」とする。これはRRS A4.2を変更している。

19 安全規定

- 19.1 【NP】【SP】レースに参加する艇は必ず出・着艇申告を行うこと。申告方法は大会受付にて記名式で行う。

出艇申告(チェックアウト)	<ul style="list-style-type: none"> ・オープン 12/4 08:30 ・クローズ その日の最初の予告信号
着艇申告(チェックイン) リタイア申告(RET) 再出艇申告	<ul style="list-style-type: none"> ・オープン その日の最初の予告信号以降 ・クローズ その日の最終レース終了後60分

- 19.2 【NP】【SP】レースからリタイアした艇は、できるだけ早く運営艇に伝えなければならない。リタイア報告は、選手・コーチ・サポートメンバーの投稿を認める。
- 19.3 [DP][NP]競技者は、水上にいる間は、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、常時、個人用浮揚用具を着用していなければならない。これは規則40を変更している。ウエット・スーツやドライ・スーツは個人用浮揚用具ではない。
- 19.4 艇は、安全を目的とした適当な大きさの浮力体をマストトップ付近に取り付けても良い。なお、この浮力体のレース中における紛失、流失は、抗議の対象とはならない。

20 リスク・ステートメント

この大会の競技者は、自分自身の責任で参加する(RRS 3『レースをすることの決定』参照)。
主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物的損害または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

21 お願い

今レースは、初心者が多いことからルールを熟知していないかも知れませんので、レース中衝突しそうなケースが予想されます。その場合は、上級者やルール熟知者が声をかけてあげ、権利艇でも譲り合うようにしてください。

【別添図A】：レース海面



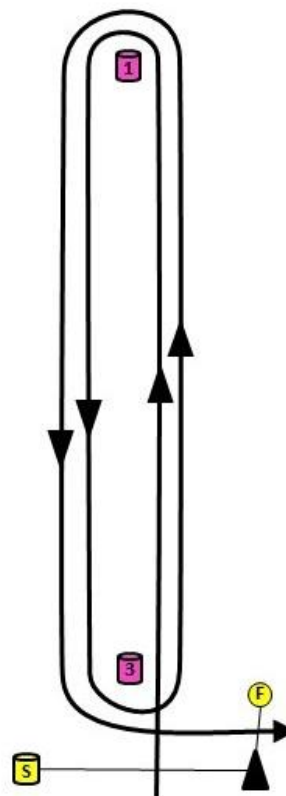
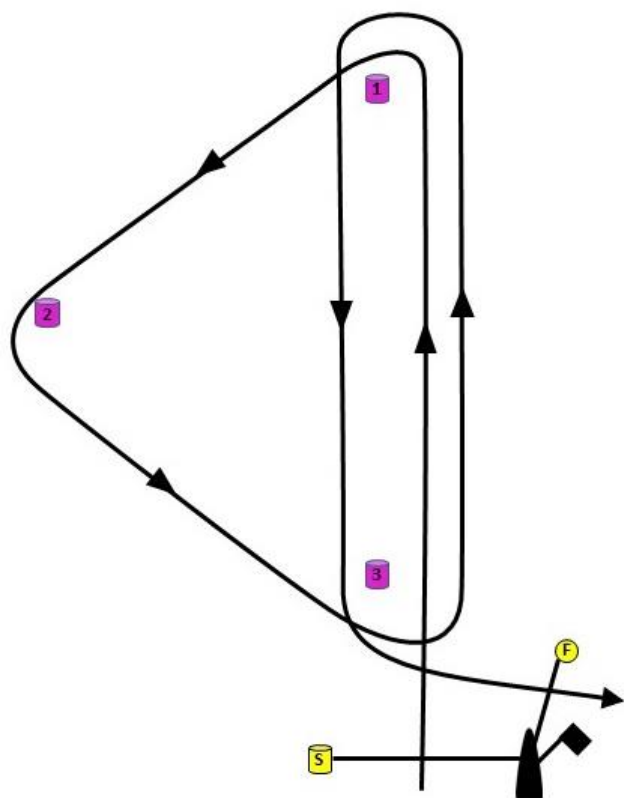
【別添図B】：コース見取り図 (S = Start, F = Finish)

<トライアングル・ソーセージ・コース>

【T】：S-1-2-3-1-3-F

<ソーセージ・コース>

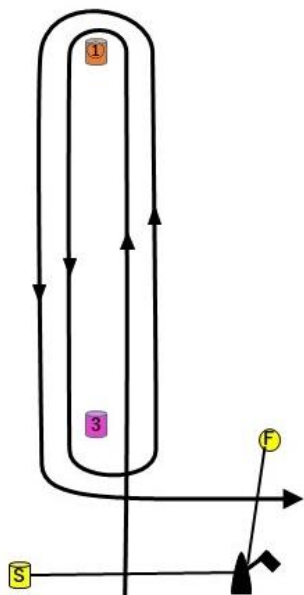
【LR】：S-1-3-1-3-F



<ソーセージ・コース(OP-A用)>

【W】 : S-①-3-①-3-F

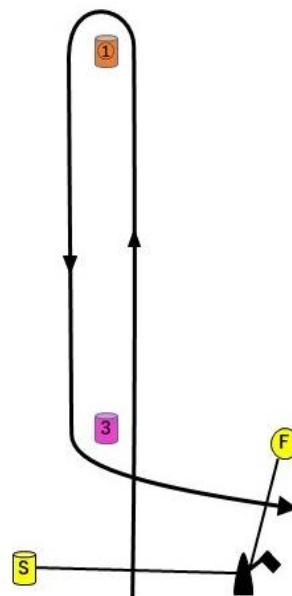
①



<ソーセージ・コース(OP-B用)>

【W】 : S-①-3-F

①



潮見表

日付	曜日	潮汐	満 潮				干 潮			
			時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位
12/4	日	若	4:33	215	16:35	237	10:34	94	23:08	49